

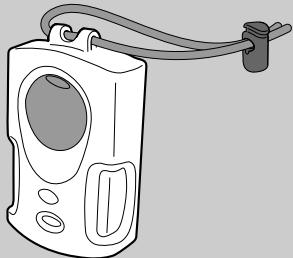
ワイヤレスセキュリティ 《送信器》

取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みください

お読みになった後は、大切に保管してください。

非常用ペンダント型送信器
S-TP 5



1. 安全にご使用いただくために

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

誤って取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤って取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止を表します。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左の図は分解禁止）が描かれています。



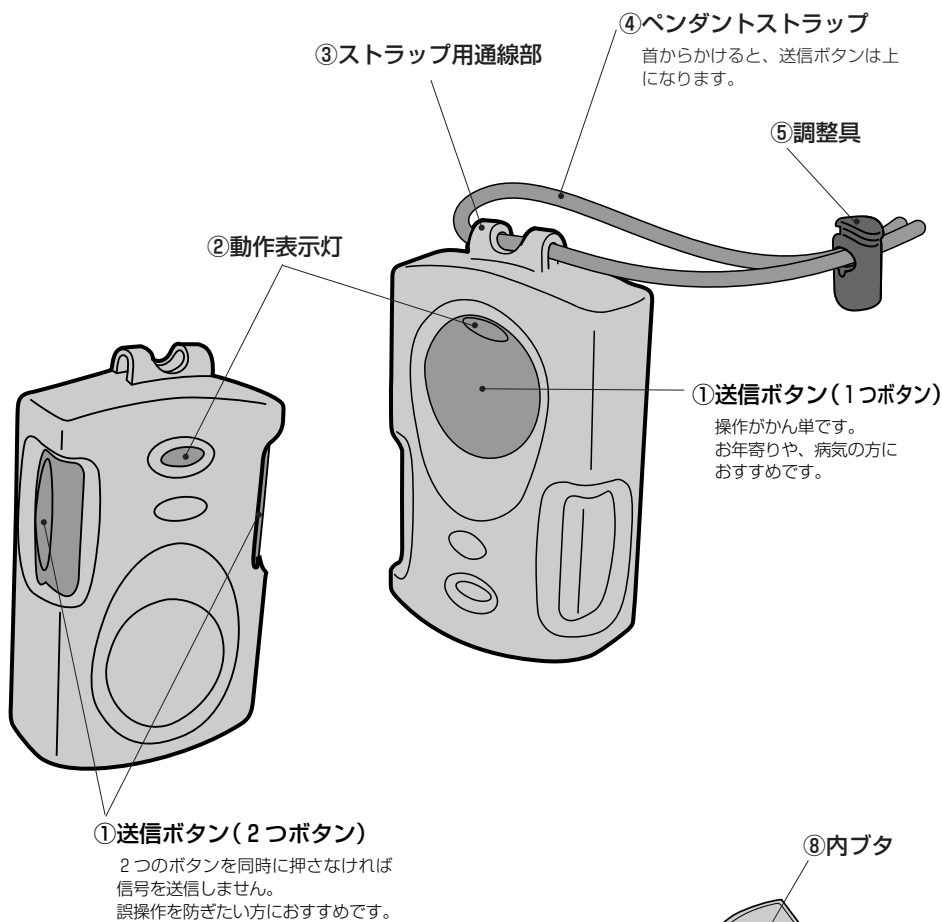
●記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。

警告		注意	
異常なときは電池を取り出す	万一煙が出たり、変な臭いがするなどの異常なときは、すぐに電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災、やけど等の恐れがあります。電池を取り出して異常状態がおさまりましたら、製品をお買上げの販売店・工事店へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対にお止め下さい。	乳幼児の触れない場所への保管	乳幼児が不用意に触らない様にしてください。おもわぬけがや事故・機器の故障の原因となる恐れがあります。
分解・改造をしない	分解・改造は法律で禁じられています。又、火災・感電や機器の故障の原因となります。絶対にお止めください。	機器が濡れた状態・濡れた手でフタを開かない	機器が濡れた状態、もしくは、濡れた手でフタを開けないでください。内部へ水が入ると機器の故障の原因になり、非常通報が出来なくなります。
電池を分解・加熱・火中へ投入しない	電池を分解・加熱・火の中へ投入したりしないでください。電池の破裂・液漏れによりけがややけどの原因となります。	電池は指定のものを使う	機器の指定以外の電池は使用しないでください。機器の破損・故障や電池の液漏れなどを起こし、けがややけどの原因となります。
		電池を混ぜて使用しない	種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。機器の破損・故障や電池の液漏れなどを起こし、けがややけどの原因となります。

お断り

ワイヤレスセキュリティは盗難・事故などの防止機器ではありません。万一発生した盗難・事故などによる損害については責任を負いかねます。

2. 各部の名称と働き



⑩各種設定スイッチ（10bitディップスイッチ）



《チャンネルの設定（スイッチ1～2）》

受信器で受信するチャンネルの設定をします。
S-RC 5 で受信する場合は、音色で、
S-RS 5 で受信する場合は、音色と表示灯でチャンネルがわかります。
チャンネル設定は、下の表に従ってください。

チャンネル No.	送信器 スイッチ設定	受信器 音色	
		"防犯警戒" "非常通報" モード時	"防犯報知" モード時
CH. 1		》》ピーポー《《	♪♪ピンポン♪♪
CH. 2		《《警報音/非常音 共通	♪♪ポロロン♪♪
CH. 3		受信器の非常音は、スイッチ5：OFFにすると鳴りません	♪♪ピピピッ♪♪

《連続送信機能の設定（スイッチ7）》

送信ボタンを1度押すことで、《電波の送信－2秒の休止》動作を繰り返し（連続送信）、再度、送信ボタンを押すことで、送信を停止する機能です。
7番目のスイッチを「ON」にすると、設定できます。「OFF」にすると、送信ボタンの操作毎に、電波の送信をおこないます。……………（出荷時「OFF」）

《ボタン操作受付時間の設定（スイッチ8）》

送信ボタンの操作受付時間を約1秒と約0.1秒のどちらかに設定します。
8番目のスイッチが「ON」で、約1秒／「OFF」で、約0.1秒です。……………（出荷時「OFF」）

《誤操作キャンセル機能の設定（スイッチ9）》

誤操作により、送信ボタンが押されても、すぐに電波を送信せず、キャンセル受付時間（約5秒）の間、動作表示灯の点滅（10回）＋短いブザー音（10回）を出力し、その（約5秒）間に送信ボタンを再び押すと電波の送信をキャンセルする機能です。
キャンセル受付時間が過ぎると、長いブザー音の後に、電波が送信されます。

9番目のスイッチを「ON」にすると、設定できます。……………（出荷時「OFF」）

《ブザー音の設定（スイッチ10）》

送信ボタンが押されたときの操作確認音と上記、誤操作キャンセル機能でのブザー音の入／切を設定します。
10番目のスイッチを「ON」にすると音が出て、「OFF」にすると音は出ません。……………（出荷時「ON」）

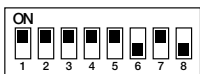
ご 注 意

連続送信機能（スイッチ7）と誤操作キャンセル機能（スイッチ9）を共にONの設定にしないでください。

この設定の場合、電波の送信がキャンセルできません。（キャンセル受付時間（5秒）の間に送信ボタンを再度押しても1時間以内に電波が送信されます。）



⑨セレクトスイッチ（8 bitディップスイッチ）



6番目～8番目のスイッチは必ず、上図の設定でご使用ください。設定が違くと、受信できません。

ご近所で本製品を使われている場合の混信を防ぐためのスイッチです。
ご使用になる送信器と受信器のセレクトスイッチ（1～5）は同じ設定にしてください。

※お買い求めいただいた送信器には、リチウム電池が付属しておりますが、交換される場合は、必ず、リチウム電池CR2032×2個と交換願います。

⑦スリープケース

本体を入れる方向を変えることで、送信ボタンの数を、1つボタンと2つボタンのどちらかに選択できます。

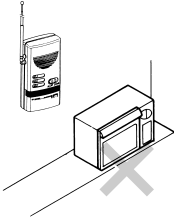
⑪ベルトクリップ

S-TP 5を腰のベルトに保持・携帯するためのクリップです。
腰につけると送信ボタンは下になります。

3. ご注意ください

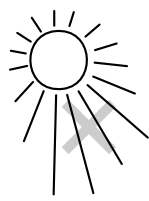
ワイレスセキュリティをご使用になる際は、下記の項目にご注意ください。

1. 他の電気製品の影響



次のような機器からの影響で受信しにくくなる可能性があります。パソコン・電子レンジ・冷蔵庫・モーターを使用した機器。
(送信器の誤動作、受信器の動作不良の原因になります。)

2. 保管場所



直射日光の当たる場所や高温になる場所での保管はしないでください。
(機器の変形、故障の原因となります。)

3. 海外での使用



海外で使用しないでください。
(その国の法律で罰せられることがあります。)

4. 次のような条件で使しますと、電波到達距離が100mより短くなることがあります。

- 送信器と受信器の間にスチールドア、鉄筋コンクリートなど金属製の障害物がある場合。
- 送信器もしくは受信器の取付面が金属の場合。(取付面の裏に金属製の物、フィルム等がある場合。)
- 放送局等の強い電波を出している所の近く。
- 受信器のロッドアンテナがいっぱいまで伸びていない場合。

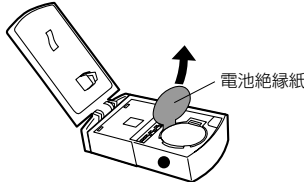
- 5. 機器本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 6. アンテナをひっぱったり回したりしないでください。
- 7. 機器本体が汚れた場合は中性洗剤を含んだ柔らかい布でふいてください。
(シンナー、ベンジン等の化学薬品は表面を痛めることがあります。)
- 8. 送信器の電池交換は1年を目安に早目におこなってください。(使用状況に応じて乾電池の交換時期が変わることがあります。)

4. フタの開け方と動作確認

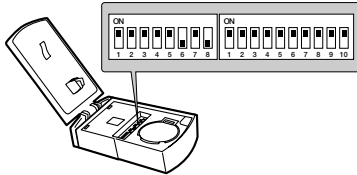
- ①. 本体の下側を強く押して、スリーブケースから本体を押し出します。
スリーブケースの端で、けがをしないように、ご注意ください。



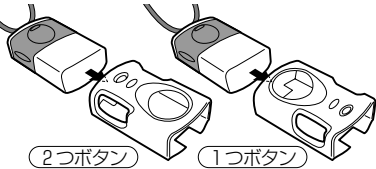
- ②. 本体を裏返し、内プタを開いて、電池絶縁紙を引き抜く。
※内プタは本体の両サイド(イラストの●(黒丸)の箇所)を指で強くはさむと開きやすくなります。



- ③. スイッチの設定をしてください。
「2. 各部の名称と働き⑨⑩」をご参照ください。



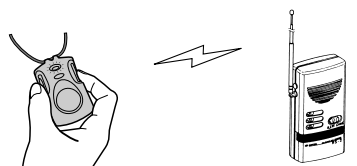
- ④. 内プタを閉じ、本体をスリーブケースへ入れます。
スリーブケースへ入れる方向により、「1つボタン」、「2つボタン」の選択ができます。



- ⑤. 送信ボタンを押して、動作表示灯が点灯することを確認してください。



- ⑥. 受信器とあわせて動作確認をしてください。
(受信器の取扱説明書をご参照ください。)



5. 電池の交換

	注意	電池はリチウム電池 (CR2032) 以外のものを使わないでください。
	注意	古い電池を新しいものと混ぜたり、種類などが異なる電池を混ぜて使わないでください。 液漏れを起こし、やけどをしたり、衣服を汚したりする恐れがあります。

・ローバッテリーの表示について

製品を使用されている際、以下の場合は、電池の交換を行ってください。

- ①. 送信器の送信ボタンを押したときに、動作表示灯が、約0.2秒間隔で2回、点滅する。
- ②. 受信器に設けられている、ローバッテリー表示 (音の変化・場所表示灯) が表示される。
(受信器の取扱説明書をご参照ください。)

※電池は1年を目安に交換してください。

	注意	電池の交換の際には、電池を入れる方向を、間違えないようにご注意ください。 方向を間違えたまま、むりやり電池を入れると、機器の破損・故障・発火等の原因となります。
		平らな面 (+側) が向い合うように、一枚ずつ矢印の方向へ入れてください。

6. システムの組み合わせ例

①事業用電気通信回線設備への接続

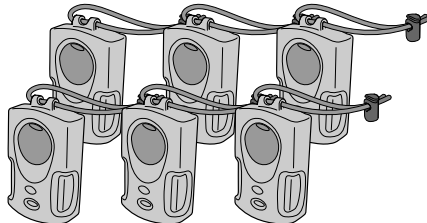
【自動通報装置等 (認定品)】 + 【S-RS5 又は S-RC5】 (1台)
+
【S-TP5】 (6台まで)

②事業用電気通信回線設備への接続と外部機器への接続

【外部機器】 (プザー等1台)
+
【自動通報装置等 (認定品)】 + 【S-RS5】 (1台)
+
【S-TP5】 (6台まで)



+



7. 異常時の点検について

まったく動作しない。	電池の向きは正常ですか。	⇒ 正しい方向へ入れてください。
	送信ボタンを押した時、動作表示灯が点滅していませんか。	⇒ 電池が消耗しています。新しいものと交換してください。(「5. 電池の交換」参照)
送信器の表示灯は点灯するが受信器が動作しない。	セレクトスイッチは受信器と同じ設定になっていますか。	⇒ 1～5 番目までを受信器と同じ設定にし、6～8 番目は「2. 各部の名称と働き」のセレクトスイッチの説明に従って設定してください。
	電波は届いていますか。	⇒ 電波が十分に届いていることを確認してご使用ください。
	受信器は正常に動作していますか。	⇒ 受信器の取扱説明書に従って受信器の確認をしてください。

※受信器と自動通報装置の接続が正しくおこなえているか確認してください。以上の点検をおこなっても、原因のわからないときは、お買上げ店、もしくは弊社へご相談ください。

ときどき動作しない。	送信ボタンを押した時、動作表示灯が点滅していませんか。	⇒ 電池が消耗しています。新しいものと交換してください。(「5. 電池の交換」参照)
	電波は安定して届いていますか。	⇒ 電波が十分に届いていることを確認してご使用ください。
誤動作をする。	ご近所で同じシステムを使用されていませんか。(ご近所の方の信号を受信器が受けている可能性があります。)	⇒ 送信器、受信器のセレクトスイッチを変更してください。(「2. 各部の名称と働き」参照)
	外部への連絡をおこなわない。	⇒ 自動通報装置は正しく動作していますか。 受信器と自動通報装置の接続が正しくおこなえているか確認してください。

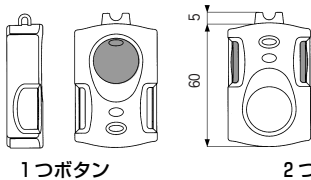
8. 仕様

	小電力セキュリティシステムの無線設備 非常用ペンダント型送信器 S-TP5 S-RS5 / S-RC5 (別売)
受信器	赤色LED (通常送信時 点灯 / ローバッテリー送信時 点滅 / 誤操作キャンセル受付待機時 点滅)
動作表示灯	プザー音 (送信時 / 誤操作キャンセル受付待機時 断続音) スイッチにより入 / 切 設定
送信ボタン数	1つボタン / 2つボタン (同時入力) 選択
送信出力	10mW $\pm 20\%$ 3秒以下
送信時間 (連続送信モードOFF)	再度、送信ボタン入力あるまでの間、<約0.5秒後送信 - 2秒休止>の繰り返し
送信時間 (連続送信モードON)	426MHz帯
使用周波数	F2D
電波型式	100m (但し周囲の状況により距離が短くなることがあります。)
標準電波到達距離	3チャンネル
チャンネル設定数	3モード (防犯報知・防犯警報・非常通報)
モード設定数	32通り
セレクトスイッチ切換 (混信防止)	1秒 / 0.1秒 スイッチにより切替え
ボタン操作受付時間	約5秒 (誤操作キャンセル機能ON時のみ)
誤操作キャンセル受付待機時間	DC3.0V (リチウム電池: CR2032 × 2個、並列接続) (付属)
電源	約1年 (1日1回: 誤操作キャンセル機能 ON・プザー音 ON・連続送信 OFF設定時)
電池寿命 (常温: 25℃ 使用時)	約1年 (1日20回: 上記以外での誤操作キャンセル機能 OFF・連続送信 OFF設定時)
使用温度範囲	-10℃ ~ +40℃
質量	約50g (本体のみ)
付属品	調整具付ペンダントストラップ、ベルトクリップ

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
(お断り) このシステムは侵入者の検知・押しボタンの操作により、警報を発するもので盗難・事故防止機ではありません。万が一発生した盗難・事故等による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

外形寸法図: 単位mm

《本体》

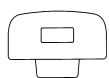
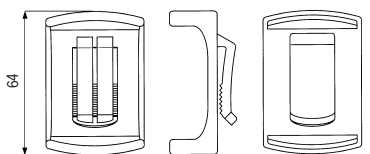
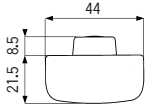


1つボタン

2つボタン



《ベルトクリップ》



保証書 S-TP5

保証期間 ※お買い上げ年月日	販売店名
より 1年間	
お客様ご住所 (〒)	《お願い》 ・太線枠内はお買上げ時に必ず記入を受けてください。 記入なき場合、本書は無効となります。 ・本書は大切に保管してください。再発行はいたしません。
(TEL)	
お名前	

《保証規定》

- 保証の範囲
1. 取扱説明書に記載された正常な使用状態で保証期間中に万一故障を起した場合は、無償にて修理いたします。お買上げ店もしくは弊社へ本書を添えてお申しつけください。
2. この保証は保証書に記載された製品について、日本国内に限り適用いたします。
- 保証の範囲
次に該当する故障は、保証期間 (お買上げ日より1年間) であっても実費にて修理を申し受けることがあります。
1. 誤った取扱い、不当な修理・改造を受けた製品の損傷に起因する故障。
2. 災害など不可抗力による損害。
3. 本書紙面に必要事項の記入がない場合。また本書と該当製品の提示がない場合。

オステックス株式会社

本社 〒520-0101 滋賀県大津市雄琴5-8-12
TEL (077) 579-8620 FAX (077) 579-8170
東京営業所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル19F
TEL (03) 3344-5775 FAX (03) 3344-5734

MADE IN JAPAN